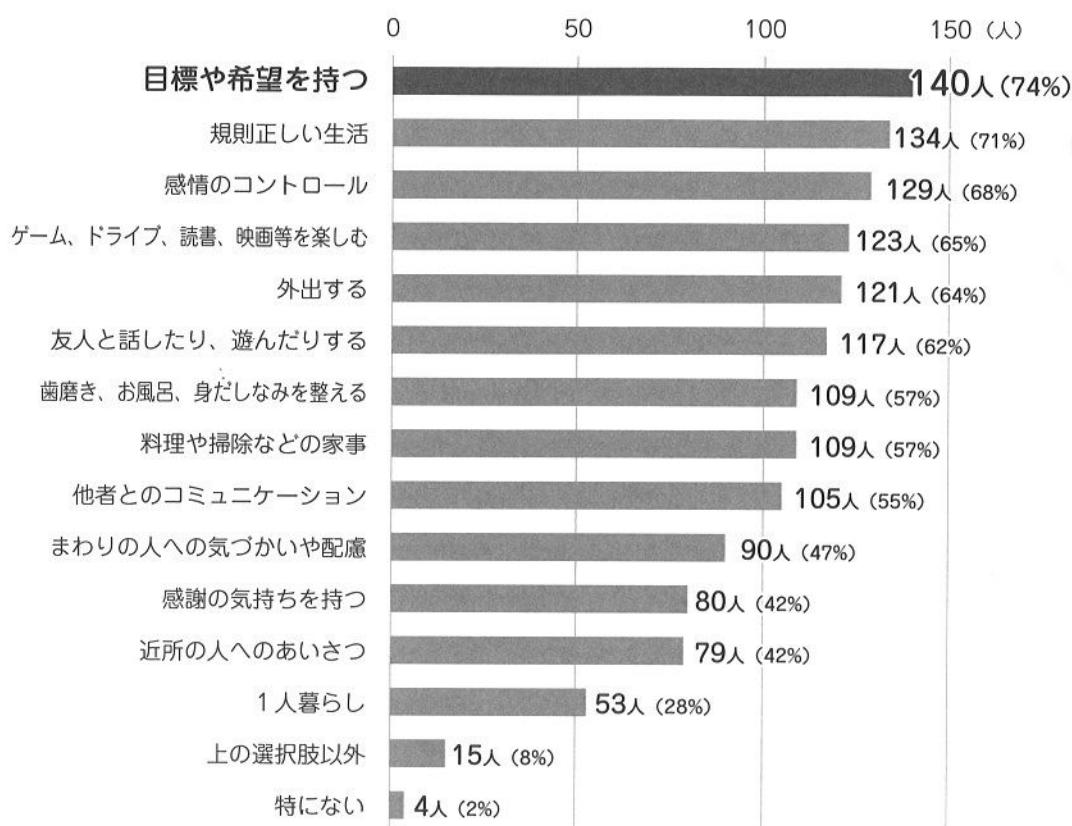


問1：病気になる前はできたのに、病気になってから、しばらくできなかつたことは何ですか？

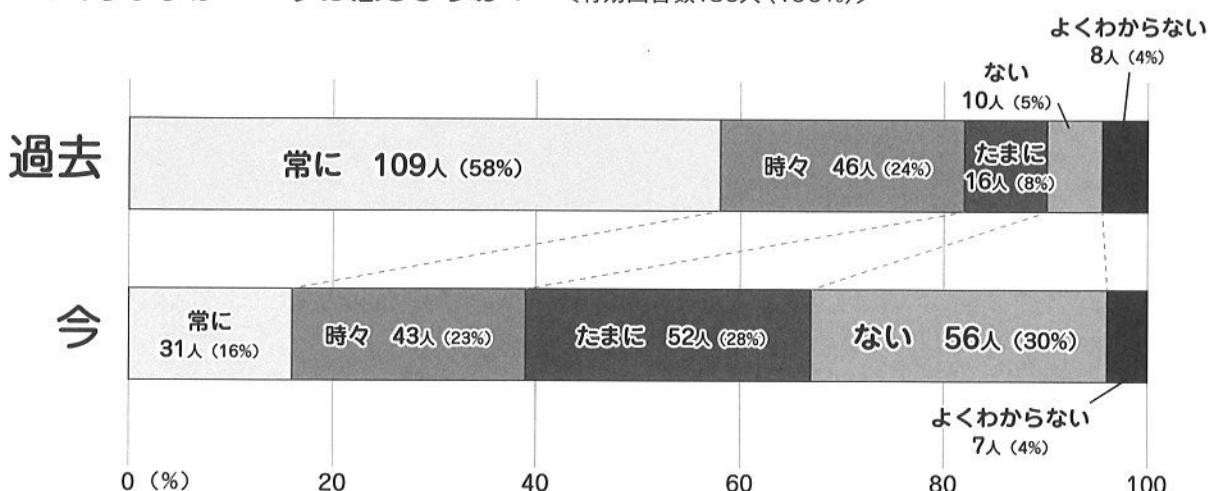
(190人(100%)の複数回答)



「私はアンケートにできること」

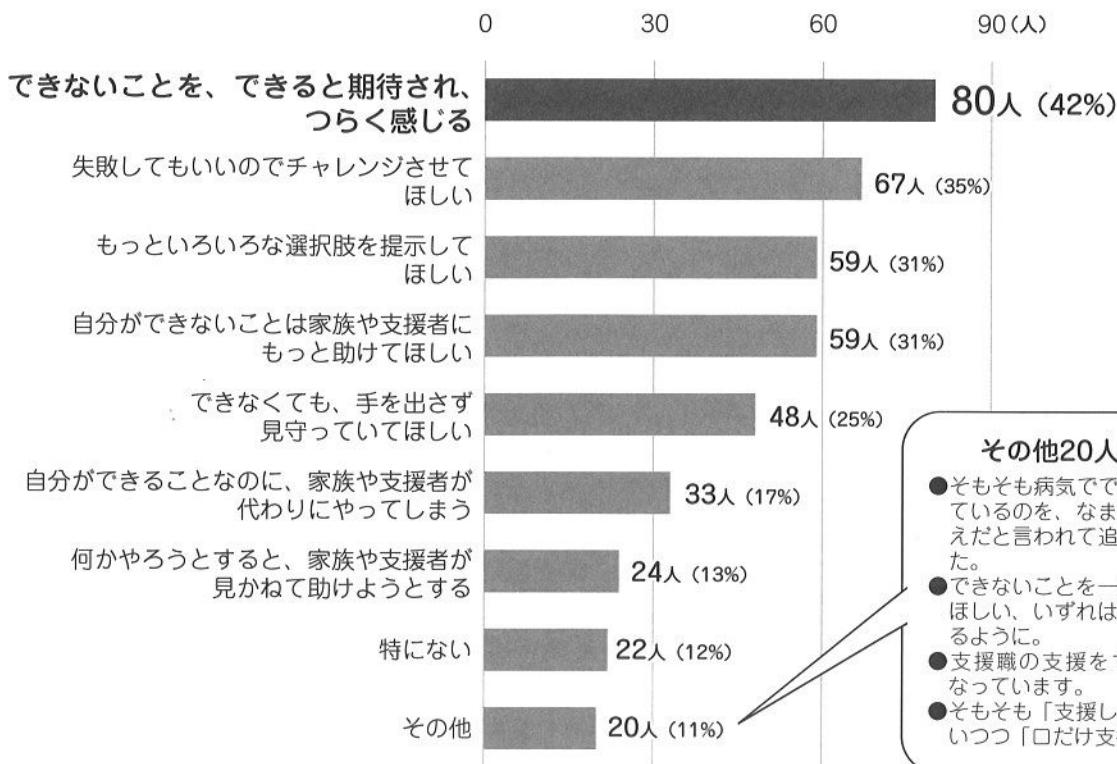
問2&3：過去に「自分は何もできない、役に立っていない」と感じたことはありますか？今は感じますか？

(有効回答数189人(100%))



問4：できること・できないことについて、家族や支援者などのあなたへの関わり方で、あてはまることは何ですか？

(190人(100%)の複数回答)



その他20人の例

- そもそも病気でできなくなっているのを、なまけだとか甘えだと言われて追い詰められた。
- できないことを一緒にやってほしい、いづれは自分でできるように。
- 支援職の支援をするはめになっています。
- そもそも「支援します」と言いつつ「口だけ支援」だった。

調査対象：コンボの賛助会員と無料メール会員と
コンボのSNSを見た当事者の方

調査期間：2022/10/25～11/15のネット調査

有効回答数：190人 (100%)

診断名：現在の診断名の複数回答 (無回答2人)

診断名(複数回答)	人数	割合
統合失調症	69人	37%
双極性障害	41人	22%
うつ病	35人	19%
発達障害	28人	15%
統合失調感情障害	16人	9%
診断名がわからない・教えられていない	6人	3%
境界性パーソナリティー障害	3人	2%
摂食障害	1人	1%
その他	28人	15%
回答者数	188人	100%

年代：下表

年代	人数	割合
20代	5人	3%
30代	28人	15%
40代	68人	36%
50代	68人	36%
60代	18人	9%
70代	3人	2%
回答者数	190人	100%

問5：病気になった後、これならできると思って実際にやったことを1つあげてください。(20文字以内で170件の自由記述)

一番多かったキーワードは「**散歩**」で、170件中で**17件 (10%)**もありました。

「**食べること**」も**11件 (6.5%)**ありました。

内容でいくつか分類してみると、散歩などを含めた**運動や活動**関係が**50件**、買出しや洗濯などの**家事や生活**関係が**39件**、電話や相談などの**交流**関係が**19件**でした。

また、「生き続けること」や「自殺しないこと」などの回答もありました。

**☆アンケートのくわしいデータ
は電子版に掲載**